

感動の余韻 ～お客さまアンケートより～



りゅーとぴあ発 物語の女たちシリーズ 第12弾
佐久間良子『大石内蔵助の妻 りく』
【2017.10.9 / 能楽堂】

以前、水谷八重子さんの「りく」で大変感激したので来ました。同じ人物ですが視点が異なり、今回もまた残された人たちの哀しみが大変よく伝わりました。次回も楽しみにしています。
(新潟市 / 60代 / 女性)

美しい佐久間さんの息づかいまで見える舞台上で感動いたしました。日々親としての自分もついふりかえります。ありがとうございました。
(新潟市 / 60代 / 女性)



平成29年度全国共同制作プロジェクト
プッチーニ 歌劇《トスカ》新演出
【2017.10.15 / コンサートホール】

(演出の)河瀬(直美)さんのファンです。河瀬さんをきっかけに、ほとんど観たことのないオペラに触れることができ、感激しています。河瀬さんの息吹をたくさん感じられる演出でした。
(新潟市 / 20代 / 女性)

やっぱりオペラはいいなあ!!と実感できるすばらしい公演でした。映像つきのオペラ初めて観ました。よかったです。
(新潟市外 / 50代 / 女性)



第19回りゅーとぴあ古典狂言シリーズ
野村万作・萬斎狂言公演
【2017.11.11 / 能楽堂】

演目の始めに、ご本人より解説があり、より深く楽しむことができました。
(新潟市 / 20代 / 女性)

万作さんのお元気を拝見して、いつもこちらでもパワーをいただきます。さすが名人の芸は空間をも芸術に変え、全てを簡素化した狂言の美学を感じました。また20回目を楽しみにしています。
(新潟市 / 50代 / 女性)



りゅーとぴあ★オルガン・クリスマスコンサート2017
ヘンデル『メサイア』(抜粋)
【2017.12.2 / コンサートホール】

ヘンデルのメサイアは荘厳な雰囲気クリスマス季節に聴くには、ピッタリの曲だと思いました。最後はホール全体が一体となった感じがして最高な気持ちになりました。また来年期待しております。
(新潟市 / 40代 / 男性)

毎年りゅーとぴあのクリスマスコンサートを楽しみにしています。毎年「今年はサイコー!」と思っていますが、今年もやっぱりサイコー!でした。
(新潟市 / 50代 / 女性)

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

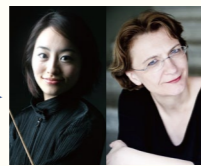
プレゼント①



抽選でペア2組4名様

レストラン「リバージュ」(館内3F)ランチ券

プレゼント②



抽選でペア2組4名様

東京交響楽団 第107回新潟定期演奏会

応募方法:ご希望の商品名(①「リバージュ」ランチ券、②東京交響楽団チケット)、(1)〒住所、(2)氏名、(3)年齢、(4)電話番号、(5)本誌を入手した場所、(6)本誌へのご意見・感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.51プレゼント係」present@ryutopia.or.jp
応募者の中から抽選し、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。2018年2月28日(水)必着

Rivage レストラン「リバージュ」3F
TEL 025-224-7022
営業時間:ランチ11:30~14:30
ディナー17:00~20:00(LO 19:30)

緑あふれるやすらぎ堤。広いガラスに覆われた明るい開放的な空間。そしてバラエティーに富んだ料理の数々。時を忘れ、心からくつろげるお店。気軽なランチからパーティーまで、さまざまなシチュエーションでご利用いただけます。
※館内イベント状況によりラストオーダーの時間が異なりますのでお問い合わせ下さい。

今月のおすすめ 1月4日~3月31日
ディナータイム
季節のグルメディナー
〜スワイガニ、ロースビーフ、越後姫〜
スワイガニとマトのフルシー
花畑牧場のラクレットチーズ
ロースビーフディナーソース添え
温かい越後姫のスープ パナアイス添え
パン、コーヒー
通常価格 ¥4,320 ▶ お一人様 ¥3,000(税込)
※各種会員割引は対象外となっております。
※2名様より承ります。
※イベント状況によりご予約のお客様のみとさせていただきます。

【編集後記】

今回の表紙は、コンサートホールの舞台裏。壁にはりゅーとぴあの歴史が刻まれています。これまで出演したアーティストのサインがここかしこに。サインを観るだけで、そのときの名演が思いだされ懐かしくなります。2018年はりゅーとぴあ開館20周年の年です。名演を聴きに観にいらしてください。ここでしか出会えない感動があるはずです。(B)

「りゅーとぴあマガジン」はりゅーとぴあ・音楽文化会館・県民会館の他にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、マリンピア日本海、ほんぼーと、新潟市美術館、新潟美術館、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アビール館、新潟県立図書館、長岡リリックホール、上越文化会館、魚沼市小出郷文化会館ほか県内・県外文化施設など
「りゅーとぴあマガジン」に関するお問合せは事業企画部 広報営業課まで
次号vol.52は2018年4月1日発行予定です。

お問合せ 休館日: 毎月第2・第4月曜日、年末年始(12/29~1/3)
※祝日の場合はその翌日

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (11:00~19:00)
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (11:00~19:00)
- 施設利用お問合せ TEL.025-224-5621 (9:30~18:00)
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631 (平日 10:00~18:00)
- 事業企画部 TEL.025-224-7000 (平日 10:00~18:00)
- 県民会館 TEL.025-228-4481
- 音楽文化会館 TEL.025-224-5811

RYUTOPIA MAGAZINE

りゅーとぴあマガジン 2018 Winter vol.51 | Life with Performing Arts



わかちあう、感動

SPOTLIGHT interview
Noismのカケチ
RYUTOPIA NAVIGATION
風の楽器パイプオルガン
ぶらりFURUMACHI
感動の余韻
読者プレゼント

りゅーとぴあカレンダー 2018 Winter



他人だらけの この世界で 生きていく難しさ。

たとえば学校で。あるいは会社で。
他者との関わりが何だかしんどい、ムリっばいと思ったこと、ありませんか？
全ての人間関係から距離を置き、「引きこもる」という選択をする人がいます。
劇作家の岩井秀人さんも、かつてはその一人でした。
自身の引きこもり体験を演劇にした『ヒッキー・ソトニデミターノ』について
あれこれお聞きしたら、とても興味深いお答えが返ってきました。

©平岩亨

—岩井さんが16歳～20歳の間、引きこもりだったことを演劇にしています。前作『ヒッキー・カンクーントルネード』の続編が、今作ですね。

はい。前作は“プロレスラーに憧れた引きこもりが外に出ようとする話”だったのですが、「引きこもりから出られて良かったね!」と受け取った人が多かったんです。でも、良いことばかりじゃなくて。引きこもりが家を出るのは、自分を半分殺すようなもの。そのところを改めて描いてみたいと思っていました。

—ご自身のプライベートな出来事を演劇にされた理由を教えてください。

もともと、「いかにも演劇的」なものが苦手でした。いかにもな発声、いかにもな立ち振る舞い。台詞のために俳優がいるようなあの感じ。

自分で台本を書こうと思ったときに、岩松了さんの『月光のつづみ』という作品で1ヵ月稽古に参加したんです。そこで、しゃべり言葉による演劇を体験して、日常会話はすごくおもしろいぞと。失礼ながら「これなら自分も書けるかも」とも思いました(笑)。

その直後、平田オリザさんの『東京ノート』を観たらしゃべり言葉の演劇で、やっぱりこれ

だと確信して。自分が引きこもっていた頃の自意識過剰なしゃべり方がおもしろくて、ゲラゲラ笑いながら台詞を書いていたら、3日くらいできました。

—『ソトニデミターノ』はもともと、主人公の登美男役を吹越満さんが演じていました。今回は岩井さん自身が演じるのですね。

吹越さんは本当にプロフェッショナルな方。衣装合わせのときに引きこもり風のダサイ恰好をさせた瞬間に別人となって、歩き方まで変わっていました。すごいと思えましたね。

その時は作品全体を客観的に見て、冷静にテーマを伝えようと組み立てていました。そのやり方でうまくいったけど、行儀が良いというか、きちんとパッケージされた商品のようだったので、今回はより人間的な生々しいものを立ち上げるべく、自分で自分を演じることになりました。

—「新作を次々作るより、おもしろい作品は再演して多くの方に観てほしい」と仰っています。

演劇って初演だけではなかなか完成できません。というか、そもそも完成しないのかもしれない。

『カンクーン』の初演はお客さん160人くらいだったんですよ。「まだ観てもらってない人が1億人くらいいる」と思って。それから10年以上再演を繰り返すうちに作品とともに成長していきました。公演のたびにお客さんと話したりして、長い時間をかけて深いものができあがっていく。再演を重ねて作品がどんどん俳優とお客さんのものになっていく。それはとてもポジティブなことなんです。

—『ソトニデミターノ』で特に楽しんでほしいところ、改めて伝えたいことはありますか？

引きこもりはもともとネガティブな存在です。だけど、ネットで“ヒッキー”“自宅警備員”と言われて、今はひとつの生き方というか、人生の中の“季節”みたいなものとしてアリかも、となっていますよね。

家から出られず、満員電車なんてまずムリで、ふつうの人が平気なものが平気ではない。つまづきっぱなしの人たちとその家族がこの世界に実在していて、それをお客さんに見てもらったときに、「で、自分の生き方はどうなってたっけ?」みたいなことになってもらえたらと思います。

岩井秀人 Iwai Hideto

劇作家・演出家・俳優。1974年東京都小金井市出身。2003年ハイバイを結成。07年より青年団演出部に所属。東京であり東京でない小金井の持つ「大衆の流行やムーブメントを憧れつつ引いて眺める視線」を武器に、家族、引きこもり、集団と個人、個人の自意識の渦、等々について描写を続けている注目の劇団ハイバイの主宰。12年、NHKBSプレミアムドラマ『生むと生まれるそれからのこと』で第30回向田邦子賞を、13年、『ある女』で第57回岸田國士戯曲賞を受賞。

Information

りゅーとびあNext Stage “NE/ST” 第6弾
ハイバイ『ヒッキー・ソトニデミターノ』

【日時】2月25日(日) 14:00・18:00開演
【会場】劇場
【作・演出】岩井秀人
【出演】岩井秀人 平原テツ 田村健太郎 チャン・リーメイ
能島瑞穂 高橋周平 藤谷理子 猪股俊明 / 古館寛治
【料金】全席自由(整理番号付) 一般¥3,500
U25(25歳以下)¥2,000 高校生以下¥1,000



Noism のカタチ

多彩な「衣裳」を生み出す 異ジャンルとのシナジー

観客の目と心を奪う「衣裳」。舞踊家の皮膚に触れるそれは、クリエイションに影響を与え、新たな表現を生む力にもなる。異ジャンルのデザイナーが手がける衣裳を、演出振付家の金森稔はどう捉えているのだろうか。

『NINA—物質化する生け贅』の衣裳をフィッティングする廣川玉枝。自身のブランド、SOMARTAが展開する新技術による無縫製ニット「Skinシリーズ」は“第三の皮膚”がコンセプトで、アメリカ版『VOGUE』編集長やレディー・ガガからも注目。その芸術性が高く評価され、ニューヨーク近代美術館にも収蔵された。

撮影:遠藤龍

デコラティブなドレスもあれば、1枚の布と身体の中に在る空気を意識させる服もあり、びたりと張り付く、まさに“第二の皮膚”といったボディスーツもある。Noismの公演で観客を魅了する衣裳はバラエティに富み、それらが手がけるデザイナーたちも実にユニークだ。映画界等で活躍するスタイリストの北村道子(2004年『SHIKAKU』)、シューズと服のブランドを展開する三原康裕(2007年『PLAY 2 PLAY 一干渉する次元』ほか)、衣裳だけでなく、インスタレーション作品も発表する中嶋佑一(2008年『Nameless Hands～人形の家』ほか)、



『NINA』廣川玉枝デザイン画

ISSEY MIYAKEの宮前義之(2014年『ASU～不可視への献身』ほか)、SOMARTAの廣川玉枝(2017年『NINA—物質化する生け贅』)など、ジャンルを越境したコラボレーションの成果として、毎回チャレンジングな試みが舞台上で披露される。

演出と振付、そして照明も自身でこなす金森だが、衣裳はデザイナーに一任するという。「自分の手を離れ、コントロールできないに関わらず、舞踊家の身体に接している重要なものだから、実はいちばん難しい。彼らの身体を生かすも殺すも衣裳次第と言えます」と金森。

さらに「極論を言えば衣裳はいらないんです」とも。鍛錬を積んだ身体とその動きを見るためには不要な衣裳を、あえて舞踊家に着せるからに

は、「身体とは何か」「舞踊とは何か」という根源的なテーマを深く掘り下げ、その可能性をデザイナーとともに追求したいという強い思いが伝わる。Noismの衣裳は、ビジュアルとして目に映る色やカタチだけの問題ではないのだと。

衣裳は予測不可能で難しい。それゆえに、ク



『ラ・バヤデール—幻の国』衣裳:宮前義之

リエイションへの刺激を与えてくれる要素でもある。「舞踊の分野で活動してきた人でなく、ファッションなど異ジャンルの人と組むのは、まったく違う視点から生み出される、想像もつかないような“何か”を期待している部分も大きい。そういう人たちとは出会うべくして出会います」

ミニマムな衣裳ほど最終段階で繊細な微調整が必要になり、出来上がった衣裳によって振付や演出を変えることもしばしばあるという。デザイナーが生み出すのは舞踊家が身にまとうものだけではなく、作品そのものなのだ。

「いいコラボレーションができて、同じ人に毎回お願いすることには興味がありません。デザイナーとは何年か時間を置いて、それぞれの領域で経験を積んだ後に再びやりたいですね」。衣裳は時代を映し出し、日進月歩の科学技術で素材も進化する。試行錯誤を繰り返し、挑戦を続けるNoismの次回公演では、身体と衣裳、舞踊と衣裳の関係性にぜひ注目を。

取材:文:松丸亜希子

ワタシのNoism 公演Report



2017/9/20(水) Noism2「火の鳥」曾野木中学校 出前公演

全国的に有名なNoism2の皆さんの踊りを見ることができ、光栄に思っています。

感情や場面設定が踊りと照明、音楽だけで表現され、言葉を使っていないのに、とてもよく伝わってきました。お話の中で、「体のすべてを使い、一つ一つの踊りに魂を込め、感情を表す」とおっしゃっていました。やはりプロの方はすごいな、と感動しました。私もダンスを習っているの、公演やお話の中で学ぶことがたくさんありました。皆さんのように人を圧巻でき、踊りの魅力を伝えられるようになりたいです。



高松もも
曾野木中学校3年生。
地域のダンスサークル「Happy Bean's」に所属している。

Noism2 定期公演 Vol.9

新作『私を泣かせてください』
金森稔振付 Noismレパートリー

日時:1月26日(金)～1月28日(日)
会場:スタジオB
料金:全席自由(整理番号付) ¥2,000

私たちはNoismの活動を応援しています



活動支援のお願い

Noismでは引き続きレジデンシャル活動を支援して下さる企業および個人のスポンサーを募集しております。詳しくは <http://noism.jp/support/> お問い合わせは、りゅーとびあ事業企画部(TEL.025-224-7000)まで。

RYUTOPIA NAVIGATION 2018 WINTER/SPRING

2018年、冬～春のおすすめ公演をピックアップ。

公演情報の詳細は、本誌折込のりゅうとびあカレンダーをご覧ください。

2018年度 新潟定期演奏会 東京交響楽団 プログラム発表!

最高の環境で最良の演奏を聴く。それが「東響新潟定期」。2018年度はノット、飯森の東響指揮者陣に加え、美人マエストロ齋藤友香理、ロシアの若き鬼才M.エメリヤニチェフ、ソリストにはヴァイオリンのA.ヴァイトハース、ピアノのS.ハフ、H.アルパースなど内外の著名奏者がりゅうとびあへ、色も輝きも異なる宝石のような6つの定期演奏会をお楽しみください。

第107回 5.13(日) 5:00p.m.

指揮: 齋藤友香理
ヴァイオリン: アンティエ・ヴァイトハース

メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 小短調 op.64
ブルッフ: ヴァイオリン協奏曲 第1番 小短調 op.26
チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35

三者三様の魅力を持つ名ヴァイオリン協奏曲3曲を一挙演奏。甘美なメンデルスゾーン、雄渾なブルッフに酔い、最後は怒濤のチャイコフスキーで圧倒。ソロ・ヴァイオリンは美音の知性派、A.ヴァイトハース。東響定期初登場の若手指揮者、齋藤友香理との才能のスパークも楽しみです。



齋藤友香理 アンティエ・ヴァイトハース

第108回 7.8(日) 5:00p.m.

指揮: 飯森範親
ソプラノ: 市原 愛 メゾ・ソプラノ: 池田香織
テノール: 望月哲也 バス: ジョン ハオ
合唱: にいがた東響コーラス (合唱指揮: 安藤常光)

ヴェルディ: レクイエム

歌の国イタリアが誇る国民的作曲家ヴェルディ。彼の激情と祈りが詰まっているのが大作『レクイエム』。4人の実力派歌手と、にいがた東響コーラスの演奏でどうぞ。指揮はもちろん、近年切れ味を増して凄みすら感じさせる東響正指揮者、飯森範親。



飯森範親

第109回 9.30(日) 5:00p.m.

指揮: マクシム・エメリヤニチェフ
ピアノ: スティーヴン・ハフ

メンデルスゾーン: 序曲「フィンガルの洞窟」op.26
ベートーヴェン: ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 op.73 「皇帝」
ブラームス: 交響曲 第1番 八短調 op.68

今や貴重となったオーケストラ演奏会の王道プログラム。でも、そこは東響新潟定期らしく、ひとひねり入ります。ピアノはイギリスのベテラン、S.ハフ。指揮はロシアの若き鬼才、M.エメリヤニチェフ。これはもう火花必至?



マクシム・エメリヤニチェフ スティーヴン・ハフ

第110回 11.4(日) 5:00p.m.

指揮: ジョナサン・ノット
ピアノ: ヒンリッヒ・アルパース

ブラームス: ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 op.83
ラフマニノフ: 交響曲 第2番 小短調 op.27

東響音楽監督ジョナサン・ノットが、この2曲で《交響楽の真髄》を皆様にお届けすることをお約束します。前半ブラームスのピアノ・ソロは、ノットの信頼篤いH.アルパース。後半は旋律美に満ちたラフマニノフの交響曲第2番。この秋最高の忘れ難い時間に浸ってください。



ジョナサン・ノット ヒンリッヒ・アルパース

第111回 12.2(日) 5:00p.m.

指揮: 飯守泰次郎 チェロ: ウェンジン・ヤン
シューマン: チェロ協奏曲 イ短調 op.129
ワーグナー: 楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」
第一幕への前奏曲
ワーグナー: 楽劇「トリスタンとイゾルデ」から 前奏曲と愛の死
ワーグナー: 歌劇「タンホイザー」序曲

「私に弾けない曲はない」と豪語する超絶技巧の持ち主、ウェンジン・ヤンのソロによるチェロ協奏曲の後は、名匠飯守泰次郎による待望のワーグナー・プログラム。聖地バイロイトで数多の巨匠と共に仕事をしてきたからこそ生み出せる響きを、存分にお楽しみください。



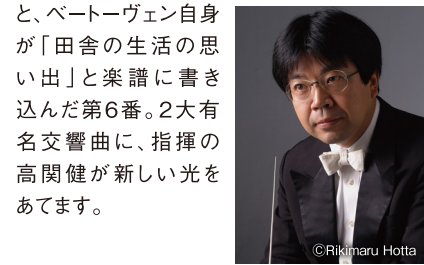
飯守泰次郎 ウェンジン・ヤン

第112回 2019.3.31(日) 5:00p.m.

指揮: 高関 健

ベートーヴェン: 交響曲 第5番 八短調 op.67 「運命」
ベートーヴェン: 交響曲 第6番 へ長調 op.68 「田園」

「運命」と「田園」といえば210年前、ウィーンでの初演時から続く黄金の組み合わせ。戦いから勝利へという劇的なストーリーの第5番と、ベートーヴェン自身が「田舎の生活の思い出」と楽譜に書き込んだ第6番。2大有名交響曲に、指揮の高関健が新しい光をあてます。



高関 健

ひと足早く、季節の訪れを感じて。
小出郷の自然に春を告げる音色が聞こえてくる♪

春のジョイントコンサート(新潟県民会館アウトリーチ事業)
■3.18(日) 14:00開演 ■魚沼市小出郷文化会館 大ホール

新潟県民会館のアウトリーチ事業。「愛の挨拶」「花」「春よ来い」など、誰もが耳にしたことのある名曲が満載の演奏会。ヴァイオリン、声楽、和楽器…さまざまな音の響きと出会うのはジョイントコンサートならではの醍醐味です。奏でられる生音のぬくもりが、会場にひと足早い春を運んでくれます。家族みんなで、恋人と一緒に、お友達同士で、ちょっと散歩に出かけるような気分で、上質な音楽をお楽しみください。



加藤礼子(ヴァイオリン) 斎藤晴海(ピアノ) 小山瑠美子(ソプラノ) 薫風之音(箏・尺八)

フレッシュなアーティストが、
光あふれる音楽をお届けします!

りゅうとびあアウトリーチ事業第3期登録アーティスト ジョイントコンサートin秋葉区
■3.24(土) 14:00開演 ■秋葉区文化会館 ホール

りゅうとびあ新潟市秋葉区文化会館が共同してお贈りする、音楽のプレゼント。新潟市内、各地の小学校に生演奏を届けてきた、りゅうとびあアウトリーチ事業第3期登録アーティストの2人、外山裕介(ユーフォニアム)・本間優(ピアノ)が、トークで和ませ、演奏でひきつけます。ゲストは(一財)地域創造の公共ホール音楽活性化事業登録アーティストとして、全国で活躍する坂口昌優(ヴァイオリン)。お気軽にお越しください。

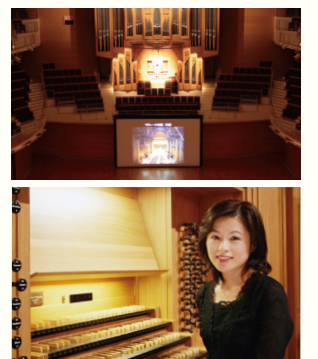


外山裕介(ユーフォニアム) 本間優(ピアノ)

20年に1度のオーバーホールを経て
リフレッシュしたオルガンで聴く「バッハ」。

山本真希オルガン・リサイタルシリーズ グレンツィングオルガンの魅力 No.24
「バッハ<前編>〜16世紀のオルガン音楽からバッハ誕生・ワイマール時代まで〜」
■3.21(水・祝) 15:00開演 ■コンサートホール

「音楽の父」J.S.バッハの生涯を、専属オルガニストの山本真希による渾身の演奏とわかりやすい解説映像でたどります。その前編では幼少期からワイマール時代までの曲を取り上げるほか、バッハが影響を受けた先人の曲も織り交ぜて、壮大なストーリーを紡ぎ出します。20年に1度のオーバーホール(分解点検・清掃・修理)後のリサイタルで、リフレッシュした輝かしくも荘厳な音色を実感してください。



山本真希(オルガン)

ジュニア3教室による春の祭典!
りゅうとびあ春一番は子どもたちが音楽でお届け!

新潟市ジュニア音楽教室第14回スプリングコンサート
■3.31(土) 14:00開演 ■コンサートホール

新潟市ジュニア音楽教室による春の合同コンサート。邦楽合奏は新曲初演、合唱団はなつかしのNHK合唱コンクール課題曲をメインに、オーケストラは新しい指揮者を迎えての演奏と、それぞれの教室ならではのステージをお送りします。合同演奏曲は宮川彬良「幸せはすべての人に」と杉本竜一「ピリブ」。総勢約250名の演奏と歌声でコンサートホールが満たされます。この春から新規入団を検討している方もぜひご来場ください。

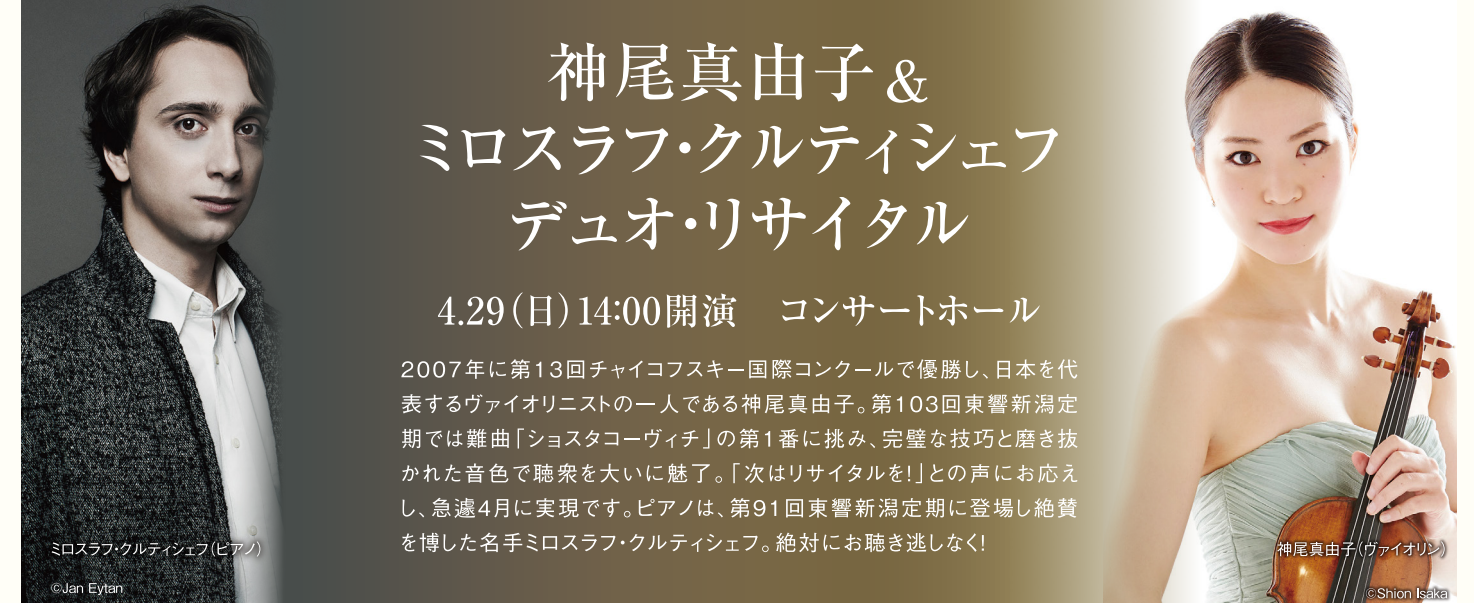


東響第103回新潟定期における世紀の名演により、急遽開催決定!

神尾真由子 & ミロスラフ・クルティシエフ デュオ・リサイタル

4.29(日) 14:00開演 コン서트ホール

2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、日本を代表するヴァイオリニストの一人である神尾真由子。第103回東響新潟定期では難曲「ショスタコーヴィチ」の第1番に挑み、完璧な技巧と磨き抜かれた音色で聴衆を大いに魅了。「次はリサイタルを!」との声にお応えし、急遽4月に実現です。ピアノは、第91回東響新潟定期に登場し絶賛を博した名手ミロスラフ・クルティシエフ。絶対にお聴き逃しなく!



ミロスラフ・クルティシエフ(ピアノ)

©Jan Eytan

神尾真由子(ヴァイオリン)

©Shion Isaka

東響定期会員なら約33%もお得!

東響定期会員とはN-PAC mate(りゅうとびあ友の会)の会員で、2018年度の東響新潟定期演奏会全6回のチケット(定期会員券)を一括でご購入いただいた方です。会員特典の詳細はりゅうとびあHPまで!

<http://www.ryutopia.or.jp>

定期会員(欠員)募集 1.27(土) 11:00 電話予約開始

席数に限りがあります。お申し込みはお早めに!

お申し込み・お問い合わせ (11:00~19:00/休館日を除く)

りゅうとびあチケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521

美しく、重厚に。
世界最高の弦の響きを、巨匠メータの指揮で。

ズービン・メータ指揮 イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団

■5.27(日) 16:00開演 ■コンサートホール

艶やかで柔軟、それでいてこの上なく重厚な弦楽器の響きが特徴のイスラエル・フィルが、りゅーとびあにやってきます!指揮は終身音楽監督の称号を持つ、巨匠ズービン・メータ。初共演以来、半世紀以上もの長きにわたり、相互に信頼と絆を育んできた「盟友」です。演奏されるのは、モーツァルトの交響曲第38番「プラハ」と、マーラーの交響曲第5番。成熟した魅力あふれるモーツァルト、絢爛豪華なロマンティズムの極みであるマーラー。どちらも、このコンビで聴くのに最高のプログラムと言えましょう。ホールを満たす一期一会の音楽を、お聴き逃しなく。



ズービン・メータ(指揮)



APRICOT2017春季公演より

2018年のAPRICOTは
誰もが知っているあの名作を1年かけて創り上げる!

りゅーとびあ演劇スタジオ キッズ・コース

APRICOT 2018 春季公演『ハイジ』 —スタジオ・トライアル—

■3.17(土)~20(火)開演時間未定 ■スタジオA

日本で、世界で、愛され続ける名作中の名作「ハイジ」。誰もが知っているこの作品をAPRICOTが1年かけて丁寧に創り上げます。今作は、APRICOTでは12年ぶりの演出となる笹部博司(りゅーとびあ演劇部門芸術監督)がAPRICOTメンバーとともに創り上げる意欲作。3月に上演するスタジオ・トライアル版では、ハイジ全編の中からメインシーンを抜粋して上演します!子どもたちから溢れ出るエネルギーをダイレクトに体感できるのはスタジオ空間ならではの。今までとは一味違うAPRICOTにどうぞご期待ください!

雪組8年ぶり新潟へ!土方歳三の生き様を描いた物語と
颯爽絢爛なレビュー作品にご期待ください!

宝塚歌劇雪組 全国ツアー新潟公演

■4.3(火) 14:00開演・18:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

21年ぶりの再演!新選組副長・土方歳三の生き様を描いた物語と、望海風斗の男役の美学と新生雪組の「船出」を盛大に祝福する颯爽絢爛なレビュー作品にどうぞご期待ください!

【演目】
幕末ロマン「誠の群像」—新選組流亡記—(作・演出/石田昌也)
レビュー・スペクタキュラー「SUPER VOYAGER!」—希望の海へ—(作・演出/野口幸作)

【主演】
望海風斗・真彩希帆



©宝塚歌劇団 ※写真は公演内容とは異なります。



誰もが誰かを愛してる。

出演
北乃きい
大空ゆうひ
松田賢二
淵上泰史
大浦千佳
佐藤アツヒロ

演出 一色隆司
上演台本 笹部博司
(りゅーとびあ演劇部門芸術監督)
訳 楠山正雄
「人形の家」より
作 ヘンリック・イブセン

イブセンの代表作を瑞々しいキャスティングで
新たに再構築する、
りゅーとびあプロデュースの最新作!

りゅーとびあプロデュース

人形の家

a Doll's House

5.10(木)
19:00開演 劇場

イブセンの代表作を瑞々しいキャスティングで新たに再構築するりゅーとびあプロデュースの最新作。ノラ役は、女優のみならず幅広いフィールドで活躍する北乃きい。本格的セリフ劇は今回が初挑戦となる。夫役には近年舞台上で圧倒的存在感をみせる佐藤アツヒロ。夫婦を取り巻くのは宝塚退団後も輝きを放ち続ける大空ゆうひ、演技派の松田賢二、若手注目株の淵上泰史、大浦千佳の個性的な面々。そして演出には一色隆司。愛と試練と友情を丹念かつ繊細に描いていく。今春注目の舞台「人形の家」にご期待ください。

能の大曲「道成寺」を宝生宗家により上演。
圧倒的な存在感を放つ「鐘」は必見です!

春の能楽鑑賞会(宝生流)
■5.12(土) 13:00開演 ■能楽堂

りゅーとびあ開館20周年記念し、能の大曲「道成寺」を宝生流二十世宗家・宝生和英により上演します。能舞台中央に吊られる巨大な鐘の作り物(舞台セット)など、最も大がかりな能です。「安珍清姫」伝説をもとに激しい恋の執念を描いた作品で、シテと小鼓の「一騎打ち」ともいえる<乱拍子>の緊張感、その静寂を破る激しい<急之舞>、シテの白拍子が鐘に飛び入る<鐘入り>など、見どころが多い能の傑作です。

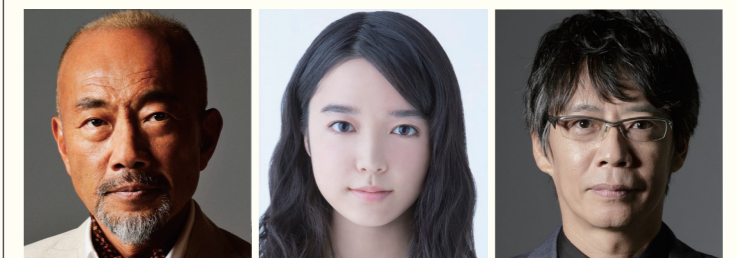


能「道成寺」

竹中直人×生瀬勝久、個性派俳優の激突!!
ヒロインには上白石萌音が出演!!

竹生企画「火星の二人」
■5.21(月) 19:00開演 ■劇場

2015年『ブロッケン妖怪』で好評を博した、竹中直人×生瀬勝久のユニット「竹生企画」の最新作!個性派度合いがますます増している竹中直人・生瀬勝久の二人を、作・演出の倉持裕がどう料理するか…。さらに、今回のヒロインに、女優としてはもちろん、歌手としても大活躍中の上白石萌音が決定。透明感のある演技に定評のある上白石と、個性派俳優のトップランナーである二人の激突に、どうぞご期待ください。



竹中直人

上白石萌音

生瀬勝久

アーティストとの出会いで子どもたちの目が輝く瞬間

～ アウトリーチの現場から ～

りゅーとぴあでは、音楽・演劇・能楽・舞踊—それぞれの分野で学校や福祉施設、地域の文化施設でのアウトリーチを数多く行っています。芸術に触れる機会を提供するだけでなく、子どもたちの想像力を引き出したり、創造する力が育つことを願っています。アーティストとの出会いを通じて、新たな発見をしていただけるよう、これからも活動を続けていきます。

音楽 音楽の分野では大きく3つのアウトリーチを行っています。いずれも、音楽の喜びを届けるべく新潟市内を駆け巡ります。

ジュニア音楽教室

音楽を通して子どもたちの豊かな人間性を育むことを目標にした3つの音楽教室「ジュニアオーケストラ教室」「ジュニア合唱団」「ジュニア邦楽奏楽団」の団員たちが、学校施設などで演奏し、音楽を通して人々と触れ合っています。



昨年11月 ジュニオケ アウトリーチコンサート

りゅーとぴあアウトリーチ事業 登録アーティスト

オーディションで選ばれた市内・近郊在住の優れた音楽家が出演。当館音楽企画課職員とがっぷり4つに組んで練りに練った特別プログラムを作り上げ、市内各地の学校・病院・施設を訪問しています。



昨年11月 外山裕介さんによる南中野山小アウトリーチ

東京交響楽団

りゅーとぴあで年6回の定期演奏会を行うプロ・オーケストラの楽団員が市内の学校を訪問。高度な演奏はもちろん、楽器体験やクイズなど子どもたちが興味を持てるかたちでアウトリーチを行います。



昨年9月 東京交響楽団員による新潟小アウトリーチ

演劇

子どもの劇団 APRICOT

APRICOTはりゅーとぴあで2001年からスタートした子どもの劇団で、小学4年生から高校生までの約50名が在籍しています。年に数回りゅーとぴあを飛び出して、地域の子どもたちと一緒にワークショップを行っています。



昨年1月 APRICOT演劇ワークショップ(西区)

能楽

第一線で活躍する能楽師

りゅーとぴあで公演を行っている能楽師に協力してもらい、日本の伝統芸能に触れる機会の少ない小学生～大学生の若い世代に囃子・謡・狂言などの出前授業を行っています。



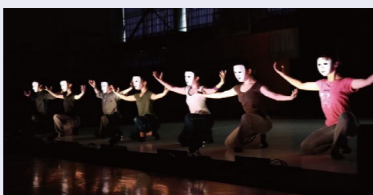
昨年6月 能楽師による両川中 囃子ワークショップ

舞踊

りゅーとぴあ専属舞踊団Noismの研修生カンパニー、Noism2。所属している10～20代前半の若手舞踊家が市内中学校に Outreach、作品を披露します。公演後の振付家との時間は、質問が活発に飛び交います。



昨年9月 Noism2による市内各所の出前公演



「癒しの小路」はじまりました

りゅーとぴあコンサートホールのホワイエを、ぐるっと一周しながら周辺の景色を眺めたり、ソファで休憩したり。思い思いに過ごしていただけるよう、昨年の秋から不定期での開放をはじめました。

美しい眺望を楽しもう

ガラス越しには空中庭園や信濃川の美しい眺望が広がっています。空調の効いた快適な館内で、まるで屋外を散策するような感覚をお楽しみください。



今後の予定は? ▶「癒しの小路」の予定はりゅーとぴあホームページでご確認ください。 www.ryutopia.or.jp

※コンサートホールホワイエのお手洗いは使用できません。共通ロビーのお手洗いをご利用ください。

りゅーとぴあ等をご利用いただく公演、県内の公立文化施設の自主事業をご紹介します!

本ページはりゅーとぴあ利用団体等の広告ページです。広告のお問い合わせはりゅーとぴあ広報営業課まで info@ryutopia.or.jp

新潟ARS NOVA 新春ファミリーコンサート

新潟出身・在住の音楽家により結成された新潟ARS NOVAが名曲の数々と一緒に楽器の魅力もお伝えします。サン＝サーンスの「動物の謝肉祭」は、ちょっと趣向をこらして新潟ARS NOVAの新バージョンでお贈りします。



1月7日(日) 14:00開演
新潟市音楽文化会館ホール
全席自由【親子ペア券】¥3,000
【一般】¥2,000
【小中高生】¥1,500
(当日各¥500増)

【出演】新潟ARS NOVA
【共演】武藤祥園(箏)、若杉百合恵・小黒亜紀(ピアノ)、宝よなぐ(朗詠)
【プログラム】トリッチ・トラッチ ポルカ／私のお父さま／G線上のアリア／誰も寝てはならぬ／動物の謝肉祭／六段の調べ

【チケット取り扱い】新潟市音楽文化会館、新潟伊勢丹、ヤマハミュージックリテイリング新潟、コンチェルト

主催・お問合せ：にいがた音楽の森 TEL.025-388-4851(高松) TEL.025-260-2603(小西) <http://niigata-music.com>

新潟県中越沖地震10周年復興記念／柏崎市文化会館アルフォーレ5周年記念 柏崎第九演奏会



中越沖地震から10年を迎え、「復興のシンボル」アルフォーレで第九演奏会を開催します。公募による合唱団と県内ゆかりのソリストが、オーケストラの演奏と共に「歓喜」の歌声を響かせます。



1月21日(日) 14:00開演
柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール
全席自由 ¥1,000

【出演】丸山嘉夫(指揮)、鈴木愛美(ソプラノ)、押見朋子(アルト)、内山信吾(テノール)、上野正人(バス)、柏崎フィルハーモニー管弦楽団、柏崎第九合唱団

【曲目】ベートーヴェン：劇音楽「エグモント」序曲、交響曲第九番 二短調「合唱付」作品125

【チケット取り扱い】柏崎市文化会館アルフォーレ、セブンチケット ほか

主催・お問合せ：柏崎市文化会館アルフォーレ TEL.0257-21-0010

『木の温もりの音楽』と映像のコラボレーションコンサート 風景旋律 vol.10 めでタイ!



風景旋律が第10回を迎えます。めでたい!第10回は、感謝を込めてのサンキュー企画、3月9日(サンキューの日)に、9が3つの特別価格、¥999での開催です。

3月9日(金)
昼の部14:30開演
夜の部19:00開演
りゅーとぴあ スタジオA
全席自由 各¥999
(当日¥1,000)

【出演】市橋靖子(フルート)
川崎祥子(ピアノ)

【チケット取り扱い】りゅーとぴあインフォメーション、インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)、コンチェルト ほか

主催・お問合せ：木の温もりの音楽 TEL.080-4511-7494(事務局)

Euphorbia 10th Anniversary vol.3 本間美恵子+Euphorbia 「そして、大地へ」～マリンバづくし～ special guest: 品田真彦(ピアノ)



1月21日(日) 14:00開演
りゅーとぴあ スタジオA
全席自由 ¥2,000(当日 ¥2,500)

【出演】Euphorbia ～ユーフォルビア～
市橋靖子(フルート)
川崎祥子(ピアノ)
本間美恵子(マリンバ&パーカッション)

【チケット取り扱い】りゅーとぴあインフォメーション、インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)、コンチェルト ほか

主催・お問合せ：木の温もりの音楽 TEL.080-4511-7494

小笠原直子フルートリサイタル



新潟市出身で、新潟・神奈川を拠点に活動するフルート奏者・小笠原直子が、近現代フランスの作曲家の作品とドイツの作曲家であるクーラウのトリオをピアノ奏者小林浩子、フルート奏者江口鮎美と共に奏でます。

2月25日(日) 14:00開演
りゅーとぴあ スタジオA
全席自由 ¥1,500(当日 ¥2,000)

【出演】小笠原直子(フルート)、小林浩子(ピアノ)、江口鮎美(フルート・賛助出演)

【曲目】
ゴッペル：マドリガル
プーランク：フルートソナタ
クーラウ：三重奏曲ト長調 Op.119 ほか

【チケット取り扱い】りゅーとぴあインフォメーション、コンチェルト、ヤマハミュージック新潟店

主催・お問合せ：小笠原直子フルート教室 TEL.080-5473-7155(島田)

栄長敬子ピアノリサイタル ～ ピアノソナタからベートーヴェンを聴く Vol.10 ～



全32曲を経て、最後は『ハンマークラヴィア』をもう一度!栄長敬子が、今味わうベートーヴェン、その瞬間を一緒に。

3月24日(土) 17:00開演
りゅーとぴあ スタジオA
一般 ¥2,000 学生 ¥1,000

【プログラム】
ベートーヴェン：ピアノソナタ 第14番 嬰ハ短調 作品27-2
「月光」～幻想風ソナタ～
ピアノソナタ 第29番 変ロ長調 作品106
「ハンマークラヴィア」

【チケット取り扱い】りゅーとぴあインフォメーション、ヤマハミュージックリテイリング新潟、インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)、コンチェルト、新潟伊勢丹

主催・お問合せ：TEL.090-9343-6236(栄長)

第3回 日本のオルガン

明治の文明開化以来、急速に普及した洋楽のなかで後れをとっていたオルガン音楽は、戦後の高度経済成長期になってようやく浸透し始め、教会やミッションスクール、仏教寺院などに中小規模のオルガンが設置されるようになりました。1973年には国内初となる5段の手鍵盤とペダル、90ストップ(音色)を持つ大型のオルガンが、東京渋谷のNHKホールに設置され、以降バブル崩壊までの約20年間には、ヨーロッパの大聖堂のオルガンに匹敵する大規模なオルガンが続々とホールに設置されることになりました。現在日本にあるオルガンは、個人所有の小型の楽器も含めると1000台以上にのぼります。

ヨーロッパのオルガン音楽は1000年以上もの長い年月をかけ、教会の歴史とともに発展しました。歴史的な楽器が修復や改造を何度も重ねられ大切に保存されながら、今なお美しい音を奏でています。オルガンはそこに集う人々の人生の様々な場面に寄り添い、生活に溶け込んだ身近な楽器として存在してきました。

日本にオルガン音楽が導入されて百数十年、その歴史はとても浅いものですが、大オルガンを有するホールの数は世界屈指とのこと。これは日本ならではの特徴であり、教会の楽器という枠を超えた様々なオルガン事業が展開され、多くの人々がオルガンに触れる機会となっています。

りゅーとぴあの大オルガンはスペイン製、小型のポジティヴはフランス製の楽器です。日本にはドイツ製をはじめ、辻宏氏など日本人製作のオルガン、フランス、オランダ、デンマーク、スイス、カナダ、オーストリア、イギリス、アメリカ、オーストラリア、イタリアなど、世界各国の製作者による多種多様な楽器が存在しています。

各々のホールではオルガンのかわかるコンサートをはじめ、講座やオルガン見学会など様々な取り組みが行われています。多くの先輩オルガニスト方がご尽力された日本独自の伝統を大切に、多くの人々にオルガンが親しまれていくことを願ってこれからも歩んでいきたいと思います。



スペイン・グレンツィング社製
手鍵盤4段とペダル、69ストップ



フランス・ガルニエ社製
手鍵盤1段、5ストップ

オルガンひとくちメモ

りゅーとぴあの大オルガンには演奏者の背後左右に浮島のようなリュック・ポジティヴが配置されています。オルガニストの背にあることからこの名が付けられており、幅のある立体的な音色を奏することができます。



オルガンを聴きたい!

山本真希オルガンリサイタルシリーズ〜グレンツィングオルガンの魅力No.24
「パツハ」前編〜16世紀のオルガン音楽からパツハ誕生・ワイマル時代まで〜
3月21日(水・祝)15:00 全席自由 ¥2,000
ヨーロッパ各国で栄えたオルガン音楽の伝統を総括したパツハの珠玉作品等を紹介いたします。公演詳細は4ページをご覧ください。



ぶらりFURUMACHI

文・イラスト:迫 一成 (hickory03travelers)

vol.31

古町スイーツ

先日初めて「古町スイーツ」というお菓子を、ご近所の「金巻屋」さんにで経験しました。数年前から期間限定で取り組まれているメニューで古町界隈の菓子屋さん、飲食店さんと小学校が連携して考案し、期間限定で販売をしている夢のような企画です。メディアでも取り上げられ、なかなかの人気だとか。これまでなかなか購入する機会と動機(?)に恵まれていませんでしたが、息子が通う小学校ということと、ぼくらの事務所まで響いてきた「古町スイーツいかがですか!!!!」という、呼び込みというか叫び声(笑)に導かれ、せっかくだし、ということで買ったみたのです。実際、子供っぽい見た目、大人が好きな雰囲気とは違いますが、価格は大人なお値段。老舗の技と技術が詰まっています。期間限定ではない、古町スイーツ。ぼくも作ってみたいな〜とウラヤましと言えども当然。ですがそこまではまだ、ピンと



来ていませんでした。ところが自宅に帰って、3人の息子たちに見せると大喜び。色もかわいいし、見た目も楽しい。そして、味もおいしい!!。もちろん一瞬で姿を消しました。子供心をくすぐり、大人の心も揺らす、すごいスイーツでした。期間限定ではない、古町スイーツ。ぼくも作ってみたいな〜とウラヤまし思ったのでした。

PROFILE 迫 一成 Sako Kazunari

1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しもう」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨などのデザイン制作・販売を一貫して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。 <http://www.h03tr.com>

RYUTOPIA Before? After?



りゅーとぴあでのコンサートや舞台鑑賞の前後に立ち寄りみて。「パートナーショップ」ではお得な特典がいっぱい!

オリエント イタリアン イリイ

イタリア料理とアジア料理のおいしさを一皿に。くせの強いアジアの香辛料は使わず、イタリア料理の技法で調理した、新しい料理を楽しめます。メニューも豊富で、生春巻きもあれば、生ハムのピザや和牛のグリルもある。ニューカレドニア産の柔らかい甘エビを使用した「天使の海老のクリームパスタ」はお口に幸福が広がる美味しさです。りゅーとぴあから歩いて5分強の近所で、ランチもディナーもお得にお楽しみください。



新潟市中央区西堀通一番町694
TEL 025-211-2474
【営業時間】11:30~14:30 / 18:00~22:00
※月~日、祝日、祝前日
【定休日】不定休



パートナーショップ特典 ミニデザートサービス

パートナーショップとは?
りゅーとぴあで開催された公演チケットか、りゅーとぴあ友の会 N-PAC mate 会員証を提示すると、サービスをご利用いただけるお店です。
詳細はりゅーとぴあホームページでご確認ください。
※公演によっては対象外のものもございます。

りゅーとぴあ SHOP 通信

りゅーとぴあSHOP(館内2F インフォメーション)
営業時間 11:00~19:00(休館日を除く)

りゅーとぴあSHOP(ショップ)商品紹介!!

りゅーとぴあインフォメーション併設のSHOPでは、常時約200点の商品を販売、楽器モチーフのアクセサリや食器類、インテリア関連商品、専属カンパニーNoismグッズ、書籍、お土産品、和小物などなど幅広いジャンルを取り揃えて皆さまのご来店をお待ちしております。また、【りゅーとぴあオリジナルグッズ】はポストカード4種類が新たに加わりました。他のグッズも、これから続々登場予定です。

NEW りゅーとぴあオリジナルポストカード 各¥100(税込)



「全景」

白山公園内の空中庭園から見たりゅーとぴあ全景。自然風景を取り込む開放的な建築で、周辺は緑あふれる潤いの空間となっています。りゅーとぴあに訪れた記念の1枚にいかがでしょうか。



「コンサートホール」

舞台を客席が取り囲むアリーナ形式で、音響的にも視覚的にもステージとの一体感・臨場感が楽しいコンサートホール。公演の余韻を持ち帰ることができます。



「風景画」

新潟市在住の作家・木村千代春さんが描いた風景ポストカード。信濃川沿いに建つりゅーとぴあを対岸から眺める子供たちの楽しそうな様子がほほえましい1枚です。



「能」

りゅーとぴあには、県内でも珍しい、伝統的な形式の屋内能楽堂があります。こちらでおこなわれた「二人静」は、大変人気の高い演目です。

STAFF COLUMN

COMING SOON!!!

スタッフKからの新着情報

現在、新しいりゅーとぴあオリジナル商品を作成中です。文具、メモ帳など様々登場します。どうぞ楽しみに。



team Lab★ チームラボ★
踊る!アート展と、
学ぶ!未来の遊園地
teamLab★ Dance Art Exhibition, Learn & Play! Future Park

開催中〜2018年3月4日(日)
開館時間 午前10時~午後6時
(観覧券の販売は午後5時30分まで)
新潟県立万代島美術館

観覧料
一般 1,400円 大学・高校生 1,200円(税込)
※中学生以下無料※観覧券手帳、観覧手帳をお持ちの方は無料。
主催:新潟県立万代島美術館、TeNYテレビ新潟、
チームラボ新潟実行委員会
協賛:清水フードセンター 協力:べんてる、王子ネピア
企画制作協力:日本テレビ、チームラボ
万代島 チームラボ

幻想的・巨大アート空間や
創造的な学びの遊園地を見て
触って、体感しよう!

繊細かつダイナミックな演奏が人気ドラマ
「コウノドリ」のメインテーマ曲演奏
清塚信也
ピアノリサイタル

(プログラム)
清塚信也:For Tomorrow
(コウノドリ(2017)メインテーマ)
Baby, God Bless You
(コウノドリ(2015)メインテーマ)
ドビュッシー:アラベスク、沈める寺
ショパン:バドゥ 第1番 ほか
※曲目・曲順変更の場合あり

2018年3月14日(水)19:00開演
りゅーとぴあ コンサートホール
チケット好評発売中
全席指定 5,000円(税込) ※未就学児入場不可

ベートーヴェンのソナタの
中から厳選した数曲と甘い
旋律が際立つフランスの
小品をお贈りします。
藤原真理
チェロコンサート

(プログラム)
フォーレ:夢のあとに
ベートーヴェン:ピアノとチェロの
ためのソナタ第3番イ長調
サン＝サーンス:白鳥 ほか
※曲目・曲順が変更の場合あり。

2018年3月21日(水)14:00開演
長岡リリックホール コンサートホール
チケット好評発売中
全席指定 3,500円(税込) ※未就学児入場不可 主催:(公財)長岡市芸術文化振興財団 他

Disney Art展
「いのちを吹き込む魔法」
ミッキーマウスの誕生作から最新作まで、原画などおよそ500点、そのほとんどが日本初上陸。

2018年2月17日(土)~5月13日(日)
新潟県立近代美術館

— お得な前売券好評発売中! 2/16(金)まで —
【前売】一般 1,300円 大学・高校生 1,100円(税込)
【当日】一般 1,500円 大学・高校生 1,300円(税込)
※中学生以下無料※観覧券手帳、観覧手帳をお持ちの方は無料。
※大学・高校生のチケットはコンビニのみで販売。
主催:新潟県立近代美術館、TeNYテレビ新潟、Disneyアート展新潟実行委員会
プレミアムグッズ付き前売券も好評発売中!
詳しくは [Disneyアート展](#)

トップスター望風海斗の男役の美学が詰まったステージ!
宝塚歌劇雪組全国ツアー

幕末ロマン
「誠の群像」—新選組流亡記—
レビュー:スベクテューラー
「SUPER VOYAGER!」—希望の海へ—
※宝塚歌劇団 写真写真は公演内容とは異なります。

— 新潟公演 — — 上越公演 —
2018年4月3日(火) 2018年4月4日(水)
新潟県民会館 大ホール 上越文化会館
【昼の部】14:00 【夜の部】18:00 【昼の部】14:00 【夜の部】18:00
共催:(公財)新潟市芸術文化振興財団 主催:上越文化会館
チケット好評発売中
S席 7,300円 A席 6,000円(税込) ※未就学児入場不可